

日本共産党  
八幡浜市議会議員

# 遠藤あやの議会報告

民主八幡浜・2020年2月号

発行 日本共産党八幡浜市委員会 八幡浜市松柏甲70-7 電話・FAX:0894-24-3261

遠藤綾

検索

f t



## 12月議会報告

12月3日から20日にかけて開かれた、八幡浜市の12月議会で、遠藤あや市議は、  
①住宅環境の整備と地域共生を一体に  
②学校教育のあり方について③幼児の命を守るとりくみの3点について一般質問しました。



## 市営住宅の整備と地域づくりを一体に!



**遠藤** 高齢化が進む中、通院や買い物に便利な市営住宅は人気が高く、不便なところは敬遠する傾向が出ている。古くなった市営住宅を高齢者も住みやすい住宅へ建て替える計画はあるか。

**答弁** 新しく建て替える計画はない。今後は、長寿命化計画に沿って既存の住宅の耐震化工事、外壁工事、屋上防水工事などを行い、住宅水準を確保していきたい。

**遠藤** 高齢者も住みよい市営住宅に建て替えた方が入居率も上がり、結局は市の財政的にもよいと思うがどうか。

**答弁** 家賃の算定基準には経過年数があり、新しい住宅を建築した場合、家賃が高くなる。現

在お住まいの入居者が転居できないことも考えられる。現在の住宅を改修していきたい。

**遠藤** 入居資格の連帯保証人の要件について、何らかの条件設定のもとで連帯保証人なしでも借りられるよう要件変更すべきではないか。

**答弁** 身寄りのない単身高齢者の増加により、連帯保証人の確保が難しくなっており、他市町の動向を見ながら規定の緩和を検討していきたい。

**遠藤** 快適に住み続けていただけるよう、申し込み手続きの工夫や、時代に合わせた要件の見直し、市営住宅の整備等を進め、入居率を上げていくよう求める。

## 教員の勤務実態と、いじめ・体罰について

### ①教員の勤務実態と負担軽減へ

**遠藤** 当市の教員の勤務時間の実態は、時間外勤務を減らすためどのように取り組む予定か。

**答弁** 10月の実態調査では、1カ月当たり時間外勤務が45時間を超えている教員が小学校では53%、中学校では57%。80時間以上は小学校で5%、中学校で29%。昨年度、中学校の部活動の方針を策定。また、人員配置や事務処理の効率化、簡素化、学校閉庁日の設定、地域との連携強化など、学校の実態に応じた業務改善について教育委員会がリードし、働きかけていく。

### ②いじめ・体罰のない学校へ

**遠藤** 子供間のいじめの件数は、教師から子供への体罰について把握している事例は、体罰の定義は。

**答弁** 4月から11月末までのいじめ認知件数は、小学校5件、中学校5件、合計10件。不登校は、小学校4名、中学校12名、合計16名。

教師から児童・生徒への体罰はない。文部科学省の通知文で参考事例を示しており、例えばトイレに行かせない、授業中教室内に長時間立たせる、学校当番を多く割り当てるなども体罰に含まれると捉えている。

**遠藤** 日本共産党は、授業数に比べて余りに少ない教員の定員数、国、自治体、学校の双方からの不要不急の業務の削減、残業代ゼロを定めた法律を改めるなど、提案している。

## 幼児の命を守るとりくみ

### ①保育士の配置基準と実態について

**遠藤** 当市の保育園児の数と保育者の数、その推移は、また、保育士の配置基準は。

**答弁** 12月1日現在の全保育所園児数は、計624名。保育士の数は、正規49名、臨時20名、パート32名。

厚生労働省が定める職員配置等の基準に基づき配置しています。また、配慮を要する子供には、1人に1名の加配保育士を配置している。

### ②保育所の耐震化と、児童・保育施設の配置について

**遠藤** 各保育所の耐震化の状況は、いつ大きな地震が発生するかもしれない。今ある保育所は全て真っ先に耐震化すべきと思うがどうか。

**答弁** 市内9施設で新耐震基準後に建設した保育所は5カ所、それ以前の4カ所が特定既存耐震不適格建築物に該当する。

**答弁** 市保有の全ての施設を直ちに耐震

**遠藤** 幼児教育無償化が10月からスタートし、各保育所の空き状態は、定員数と実際の人数は。

**答弁** 公立幼稚園の園児数が減少し、保育所の入所者数、希望者が増えている。保育所9カ所の合計定員数は730名、入所数は定員を満たしていないが、保育士不足により、主に低年齢児の途中入所の受け入れが難しい状況だ。

化することは不可能だが、市としては早目に方向を出し対応を進めていきたいと思っている。

**遠藤** 保育士不足で、年度途中の入所は難しいとのことだが、その方に寄り添った対応をしてほしい。地域づくりの観点でも、保育所を各地に残し、また旧八幡浜市の中心地に新しい児童施設をつくってほしい。



お気軽に  
ご相談  
下さい

無料 **生活相談**  
自宅 ☎24-3261  
事務所 ☎22-4683



国保、介護保険、就学援助をはじめ地域のお困りごとなど、お気軽にご相談ください。市政に関するご要望などお気軽にお寄せください。